

令和 6 年度 基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース運営委員会（第 1 回）
議事要旨

日時：令和 7 年 2 月 27 日（木）9 時 00 分～11 時 08 分

場所：各自の研究室等（zoom による web 会議）

出席者

＜委員＞

木下[委員長]（京都大）、成瀬[副委員長]（基生研）、松田（宇都宮大）、工樂（遺伝研）、岡本（理研）、東島（基生研）、亀井（基生研）、鈴木（基生研）、武田（京都産業大）、田中（名古屋大）、荻野（肇）（広島大）、尾田（東京大）、川本（遺伝研）、出口（産総研）、竹花（長浜バイオ大）、荻野（由）（九州大）

＜オブザーバー＞

阿形（基生研所長）、井口（横浜市立大）、大久保（東京大）、山平（琉球大）、村田（カリフォルニア大デービス校）、安齋（岡山大）、岩波（宇都宮大）、四宮（基生研）

＜陪席者＞

河地（文科省ライフサイエンス課）

事務局員 1 名（NBRP 事務局）

深尾、糸、増本、朝岡（岡崎統合事務センター）

鈴木（基生研）

1.

○基礎生物学研究所長及び中核機関課題管理者挨拶

議事に先立ち、阿形基生研所長及び成瀬委員から挨拶があった。

○運営委員会委員長及び副委員長の選出

議事に先立ち、成瀬委員から、本運営委員会において、委員長及び副委員長の選任は委員の互選によると規定（自然科学研究機構「メダカ」バイオリソース運営委員会要項第 4）されている旨の説明があり、審議の結果、木下委員を委員長に、成瀬委員を副委員長にそれぞれ選任した。

2. 報告事項

(1) 第 5 期 NBRP 令和 6 年度活動報告について

①中核機関（基礎生物学研究所）について

成瀬委員から、資料 1-1、資料 1-2 及び資料 1-3 に基づき、基礎生物学研究所における令和 6 年度活動状況（収集・保存・提供、広報・アウトリーチ活動及び収支状況等）について報告があった。

②分担機関（宇都宮大学）について

松田委員から、資料 2 に基づき、宇都宮大学における令和 6 年度活動状況（収集・保存・提供及び収支状況等）について報告があった。

③分担機関（宮崎大学）について

成瀬委員から、資料 3 に基づき、宮崎大学における令和 6 年度活動状況（保存状況及び収支状況等）について報告があった。

④分担機関（国立遺伝学研究所）について

工樂委員から、資料 4-1 及び資料 4-2 に基づき、国立遺伝学研究所における令和 6 年度活動状況（リソース情報提供体制の構築、発信実績及び収支状況等）に

ついて報告があった。

(2) 基盤技術整備活動報告について

松田委員及び成瀬委員から、資料 5 に基づき、基盤技術整備「メダカ生殖細胞移植技術の効率化・高度化」（令和 6 年度採択課題）における令和 6 年度活動状況（事業の進捗状況）について報告があった。

(3) 中間評価報告について

成瀬委員から、資料 6、資料 7、資料 8-1 及び資料 8-2 に基づき、第 5 期 NBRP のメダカバイオリソースの中核的拠点整備プログラム、令和 4 年度採択ゲノム情報等整備、令和 5 年度採択ゲノム情報等整備に係る中間評価について報告があった。

(4) 基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース運営委員会要項の改正について

成瀬委員から、資料 9 に基づき、基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース運営委員会要項の改正について報告があった。

3. 審議事項

(1) 中核機関課題管理者の交代について

成瀬委員から、資料 10 に基づき、中核機関（基礎生物学研究所）の課題管理者について、令和 7 年度より成瀬委員から東島委員に交代する計画について説明があり、審議の結果、これを承認した。

(2) 運営委員会委員の交代について

成瀬委員から、基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース運営委員会の委員について、令和 6 年度末で尾田委員が退任する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。また、尾田委員の後任について、成瀬委員から大久保東京大教授の推薦があり、審議の結果、これを承認した。

(3) 第 5 期 NBRP 令和 7 年度事業計画 について

①中核機関（基礎生物学研究所）について

成瀬委員から、資料 11 に基づき、令和 7 年度における基礎生物学研究所の活動計画について説明があり、審議の結果、これを承認した。

②分担機関（宇都宮大学）について

松田委員から、資料 12 に基づき、令和 7 年度における宇都宮大学の活動計画について説明があり、審議の結果、これを承認した。

③分担機関（宮崎大学）について

成瀬委員から、資料 13 に基づき、令和 7 年度における宮崎大学の活動計画について説明があり、審議の結果、これを承認した。

④分担機関（国立遺伝学研究所）について

工樂委員から、資料 14 に基づき、令和 7 年度における国立遺伝学研究所の活動計画について説明があり、審議の結果、これを承認した。

⑤分担機関（長浜バイオ大学）について

竹花委員から、資料 15 に基づき、令和 7 年度における長浜バイオ大学の活動計画について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. その他

荻野（肇）委員より、小型魚類や両生類を用いた実験のあり方について、各コミュニティの意見を伺いたいとの発言があり、種々意見交換を行った。

あわせて、阿形基生研所長より、NBRP メダカが、NBRP の世代交代に向けたよいモデルケースとなるよう努力してほしいこと、また、メダカコミュニティの

意見を踏まえた上で、運営委員会が意思を決定し、運営委員会の決定に基づき
NBRP メダカ事業を運営するという枠組みを維持してほしいこと、等について発言があった。

以 上